

レクシスネクシスのビジネスインサイトソリューション部門は アジア・中近東地区への拡大を発表 同地区のウェブ媒体（含ブログ）3,700以上を追加

業界をリードするコンテンツソリューションプロバイダーのレクシスネクシス・ビジネスインサイトソリューションは、ニュース/ビジネス情報やリスクコンプライアンスソリューションの Nexis®、Lexis Diligence® と LexisNexis® Academic のニュースソースに、ブログを含む 3,700 媒体以上を新たに追加しました。これによりビジネスに不可欠な国内外のニュースソースへより早く効率的にアクセスできるようになりました。

ビジネスでは常に世界規模のチャンスやリスクを見極め迅速に判断することが求められますが、オンラインでの情報発信が誰でも容易にできる現在、膨大な量の情報にあふれ、正しい情報を集約した上での意思決定が困難になりました。レクシスネクシスのビジネスインサイトソリューション部門は、企業が経営判断に必要な情報だけをウェブサイト、ブログ、ブロードキャスト、新聞・雑誌、企業・業界・国別・法律情報などのソースから集約して提供します。

レクシスネクシスのトム・オグバーン グローバルマネジングディレクターは下記のように語りました。

『グローバルにビジネスを展開するビジネスインサイトソリューション部門は、アジア地区で日本、インド、マレーシア、香港、シンガポール、中国に拠点を拡大し、各国のお客様の多様なご要望にお応えする専任チームを配置しました。また今回、アジア・中近東地区に特化したコンテンツ拡大を実施し、ますます体制強化をはかります。』

レクシスネクシス・ジャパンのセールスマネージャー平野孝使は、『昨今のビジネスにおいて海外情報の英語による検索はもちろん重要ですが、日本語やアジア言語での情報検索が追加になり日本のお客様にはさらに利便性を感じてもらえるようになりました。レクシスネクシスが提供するデータソリューションは、ビジネスを成功に導く戦略策定時に貢献する重要なパートナーとなります。』と述べています。

今回のコンテンツソース拡大は日本、中国、インド、シンガポール、オマーン、UAE、バーレーンの媒体に特化しており、言語は、英語、中国語、日本語、アラビア語、フランス語、スペイン語です。これにより日本媒体のカバー数は 991 に拡大し、日本語媒体は 857 となりました（日経アジアレビュー、ジャパントイムス、The Japan News by The Yomiuri Shimbun など英字媒体を含む）。今後もコンテンツソースを拡大し、本年度中に 30 カ国以上 15 言語以上をサポート予定です。

レクシスネクシス リーガル&プロフェッショナルについて

レクシスネクシス リーガル&プロフェッショナルは、法律・税務の専門家や企業・政府・学術・NGO などによる意思決定およびビジネスの拡大に役立つコンテンツと技術ソリューションを提供するリーディンググローバルプロバイダーです。レクシスネクシスは、Lexis®（リーガル情報）と Nexis®（ビジネス情報）を統合し、オンラインで提供する先駆けとなりました。

今日、リーディングエッジテクノロジーと比類ないグローバルコンテンツカバレッジをベースに、専門家の皆様が早く効率的にリスク管理、生産性向上、収益性向上や事業拡大に活用いただけるようサポートいたします。

RELX グループの傘下であるレクシスネクシス リーガル&プロフェッショナルは、175 カ国以上でサービスを提供し、社員数は 1 万人以上です。RELX グループは、あらゆる業界のビジネス情報や分析データを提供するグローバルリーダーで、レクシスネクシス・ジャパン株式会社は、レクシスネクシスの日本法人です。

<メディアからのお問合せ先>

レクシスネクシス・ジャパン株式会社 BIS マーケティングマネージャー 柳 智美

Tomomi.Yanagi@lexisnexis.com

www.BIS.Lexisnexis.co.jp